



3学年通信

第7号

上田市立第五中学校3学年会
発行日 令和4年9月30日(金)
文責 井出

鳳祭を終えて・・・

生徒会最大の行事である『第62回鳳祭』が9月22日(木)～23日(金)に行われました。新型コロナウイルス感染症の影響で一時は開催も危ぶまれましたが、役員を中心とした3年生の思いや全校の皆さんの協力で、無事に終わることができました。残念ながら、3年生の保護者の皆様のみでの参加となってしまいました。しかし、3年生を中心とした一生懸命な姿やいろいろな規制がかかった中でも仲間を応援する姿、先輩としての素晴らしい姿が伝わったのではないのでしょうか。

1日目に行われた『ステージ発表』では、聞くべき時は聞き、盛り上げる時は率先して盛り上げる3年生の姿が印象的で、「鳳祭を楽しもう」という思いが伝わってきました。どの発表も趣向を凝らした素晴らしいものでした。残念ながら、午後の『小運動会』は雨のため延期となりましたが、学年を越えて応援し合う姿やお互いをたたえ合っって自然と起こる拍手を30日(金)に期待したいです。そして、全校一人ひとりが輝いていて欲しいとも思います。

2日目に行われた『合唱コンクール』では、全校生徒全員がマスクを着用し、ステージ上では、間隔をあけての合唱となりました。マスクを着用していることで歌いづらかったり、隣の仲間の声が十分に聞こえなかったりといった中で不安を感じたと思いますが、どのクラスも3年生らしい素晴らしい発表でした。夏休みの前から練習を始め、特に夏休み明けからは、音楽の時間をはじめ「朝や帰りの学活」で、どのクラスからも熱のこもった歌声が聞こえてきました。練習では、意見の相違があったり、うまく歌えないことからの立ちもあったりしたと思います。しかし、そうした時間をみんなで共有することで“クラスが一つにまとまった”と思います。結果も大切かもしれませんが、それ以上にみんなで積み重ねた練習の過程が大切だと思います。

行事を成功させたことを自信に変え、クラスの団結を受験に向けていって欲しいと思います。



すべてのクラスが金賞をいただきました。これは、学年として金賞をいただいたのだと思います。ぜひとも自信にして、卒業までの日々を後輩の良き見本となるよう生活していきましょう。(尚、本日の『小運動会』の結果は、次号の学年通信でお知らせします)